

神戸支部

活動報告（3～6月）

1. 安全衛生講習会の開催

開催日時：平成29年3月15日（水）15:00～16:30

開催場所：神戸郵船ビル 4階会議室

後援：日本船主協会阪神地区船主会

演題：「外航海運における船員災害防止に関する取り組みについて」

講師：八馬汽船株式会社

常務取締役 亀井 平（かめい ひとし）

概要（講話から）

2016年9月から実施した安全キャンペーン開始に際し、我々が考えたのは、会社主導の、会社から乗組員への指示による「改善・向上せよというオーダー」ではない対策は取れないか。船員が自ら、考え、気づき、遂行できる対策はないだろうか。船員が自ら、対策を取ることに「意味を感じ」「楽しめる」方策はないだろうかということでした。



我々が今回 Challenge したのは、乗組員が主体となり、自らが考案、且つ、自ら実行できる対策。船員自らの意志で、3種類の Subject、①「安全意識」に関する3～5分程のビデオを作成する。②「安全スローガン」と乗組員用のステッカーの作成する。③「安全関連ポスター」を自分の船用に作成する。これらから1個を選び、乗組員が自ら作成するというものでした。自分で考え、自分で作り、自分で実行する。作り上げたそれらの「資料」をもとに、自身で、船内の安全意識の向上を図るというねらいでした。

そして、その効果は、①船上で確認、報告されるニアミス報告件数増加、②STOP CARD 使用報告件数の増加、③発生する傷病件数の減少等、具体的な変化として現れつつあります。ただ、自らのスローガンをアップデートして継続している船や、Meetingなどで指導教育を続けている船もある一方で、あまり変化がない、或いは淡々と横ばいの船や、あまり熱意が感じられない船も存在しています。今後、安全意識の向上を図るため、前記 Monitoring を継続し、Motivation の上がらない船には更に多面的な解析を加え、より効果的な方策を模索しながら、引き続き船員災害防止に関する取り組みを継続する事が、非常に重要であり、我々の mission と考えている次第です。（参加者：37名）



ポスター例



スローガン例



ビデオ例

2. 船員災害防止連絡会議

開催日時：5月22日

開催場所：神戸第2地方合同庁舎会議室

議題等

- ・ H 2 7 神戸管内船員災害発生状況及びH 2 8 船員災害防止活動結果報告。
- ・ H 2 9 神戸船員災害防止実施計画の説明等。

主催：神戸運輸監理部

3. 支部運営委員会、総会

開催日時：6月26日

開催場所：神戸郵船ビル会議室

参加者：30名予定

議題等

- ・ 平成28年度事業報告及び収支決算報告について
- ・ 平成29年度事業計画及び収支予算について
- ・ 支部役員の選任について
- ・ 支部総代の選出について

活動予定（7～9月）

訪船安全衛生指導	7～12月（神戸管内）
船員災害防止大会・ 船員労働安全衛生月間	9月（神戸、姫路）
保護具等取扱講習ほか	通 年 (会員の希望により実施。)